

平成22年2月1日

=地域と保護者の皆様へ=

横浜市立富士見中学校
校長 下川 秀樹

平成22年度 2月号 富士見中 学校だより

『小さな富士見に 大きな誇り』



振り返りと目標設定

副校長 田原 裕

平成21年度も2月・3月とあと2カ月を残すのみとなりました。3年生の皆さんは、早い遅いにかかわらず、中学校卒業後の進路が明確になってくるころであり、次へのステップに向かって、期待と不安が入り混じっていることでしょう。中学生としての3月31日まで、残された日々を悔いのないよう有意義な毎日にしてほしいとともに、義務教育9年間の総決算として、自分自身を振り返る時間をぜひ作ってほしいと思います。

また、振り返りとともに大切なことは、目標設定です。人間が能動的に行動するきっかけとなるものは、その人の持つ目標であり、「こうなりたい。」「こうしたい。」という具体的な目標があるかないかでそのモチベーションは大きく異なります。なんとなく惰性で押し流されるのではなく、自分の意思でしっかりとした目標を持って生活して欲しいと思っています。

現在、1・2年生は、「卒業を祝う集い」に向けてその準備に取り組んでいます。富士見中学校を今まで支えてくれた3年生の労をねぎらい、新たなスタートに向けてのはなむけの意味も込めた会になるよう、心をこめて準備にあたっています。

「卒業を祝う集い」は3月3日（水）に行われます。乞うご期待を！！

さて、去年は体育館・特別教室・非常階段などの工事が行われましたが、今度は学校周辺で大規模な工事が行われます。正門から見て左、長者町3丁目の交差点にあるガソリンスタンドが、有料老人ホーム・店舗になると先ごろ連絡がありました。工事期間は2月1日から解体工事に入り、23年5月までが予定されています。

それにともない工事車両等の出入りがあり、また、それ以外にも気をつけなければならないことがたくさん発生します。事前打ち合わせで、安全面には十分に配慮してもらおうようお願いはしてありますが、生徒の皆さんは、登下校や周辺道路のランニングなどの際には、十分気をつけるようお願いいたします。工事関係業者の誘導員の方など配備されますが、自分の安全は自分で守るのが大原則です。くれぐれも細心の注意をお願いいたします。

厳しい冬の寒さを乗り越えれば、暖かい春がやってきます。今つらいことがあっても、辛抱してそれを乗り越えれば、自分自身を大きく成長させることができます。自分一人だけではありません。励ましあい、スクラムを組んで乗り越えていきましょう。

<正門から見た道路右側が工事箇所になります>

